

国営緊急農地再編整備事業「伊達地区」の実施により、産地収益力の向上を!



伊達地区 全景
(羊蹄山を臨む)



工事担当者から一言

条件の悪い農地を整備することで、地域農業の生産性や収益性が向上するよう努めていきたいと思っております。

胆振農業事務所 第3工事課 山口技官

【伊達市の農業概要】

- 伊達市では、キャベツ、たまねぎ等の露地野菜やトマト、ほうれんそう等の施設野菜に、小麦、てんさい、水稻等を組み合わせた多様な営農が展開されています。
- 多品種多品目の野菜を栽培し、「伊達野菜」ブランドとして関東・東北のほか全国で販売されており、温暖で少雪の気象条件を活かした長期間での安定的な出荷に取り組んでいます。



多品種多品目の
「伊達野菜」ブランド

区画整理の内容



伊達地区は、伊達市の長流川沿いに広がる農業地帯で、温暖な気象条件を生かして多様な農業が営まれています。しかし、1区画当たりの農地が小さく、排水不良などもあり、効率的な農作業を行う上では妨げとなっているため、今後は耕作放棄地が増加していく恐れもあります。

このため、本事業を実施することで、耕作放棄地などを含めて使いやすい農地に整備することにより優良農地を確保し、産地収益力の向上を図り、農業の振興と地域の活性化に資することとしています。

関係市町村/受益面積	伊達市/1,281ha (水田225ha、畑1,056ha)
事業目的	区画整理
主要工事	区画整理(田 標準区画：1.1ha、畑 標準区画：5.1ha)
事業工期	令和3年度～

国営かんがい排水事業「美河地区」の実施による農業施設の長寿命化(新ひだか町)



【新ひだか町の農業概要】

新ひだか町では、水稻に花き及びアスパラガス等を組み合わせた農業経営のほか、飼料作物を栽培し肉用牛を飼養する畜産を組み合わせた農業経営が行われています。

地域で生産される「みついし牛」は、柔らかな食感・甘み(旨み)のある脂肪・あっさりとした味わいが特徴の全国区ブランドとなっています。

「みついし牛」



「デルフィニウム」
道内6割の出荷量

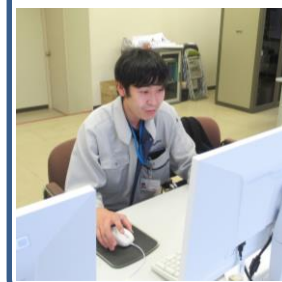


(主要工事の内容)

- 三石ダムは、傾倒した洪水吐の改修及び、堤体天端舗装を補修し、取水放流設備・電気設備を更新
- ダムの水管理施設は更新に併せて遠方監視を可能にし、管理棟は耐震性を有していない1階と2階を耐震補強
- 歌笛頭首工は、老朽化しているゲート設備・水管理設備・電気設備の更新、洪水吐及び土砂吐のエプロンを補修

本地区(事業)は、北海道 新ひだか町に位置する 1,230haの農業地帯であり、水需要の変化等に伴う用水管理の合理化等を踏まえ、30年以上経過した三石ダム(貯水池)及び頭首工の整備を行うことにより、農業用水の安定供給と維持管理の軽減を図り、農業生産性の向上や農業経営の安定を図っていきます。

工事担当者から一言



利用している施設の改修のため、施工期間の制約などの課題がありますが、しっかりと工事計画を検討しています。事業を通じて、地域の農業振興に尽力していきます。

胆振農業事務所 第2工事課 國島技官

関係市町村／受益面積	新ひだか町／1,230ha (水田1,026ha、畑204ha)
事業目的	用水改良
主要工事	三石ダム(洪水吐等)、歌笛頭首工(ゲート等)の改修
事業工期	令和3年度～